

八事の杜で紡がれた縁の糸  
なで石に永遠の願いを込めて

「誰の言葉だったか忘れました  
が……」と前置きをした上で、  
「結婚前は両目を大きく開け  
て相手を見よ、結婚後は片目  
を開じて相手を見よ」と。  
「言葉の主を明かすならば、  
イギリスのトマス・フラーとい  
う神学者らしい。しかし、祝宴  
の場ではこの言葉の主が誰で  
か、結婚式でよく使われる祝辞。

「誰の言葉だったか忘れました  
が……」と前置きをした上で、  
「結婚前は両目を大きく開け  
て相手を見よ、結婚後は片目  
を開じて相手を見よ」と。  
「言葉の主を明かすならば、  
イギリスのトマス・フラーとい  
う神学者らしい。しかし、祝宴  
の場ではこの言葉の主が誰で  
か、結婚式でよく使われる祝辞。

「誰の言葉だったか忘れました  
が……」と前置きをした上で、  
「結婚前は両目を大きく開け  
て相手を見よ、結婚後は片目  
を開じて相手を見よ」と。  
「言葉の主を明かすならば、  
イギリスのトマス・フラーとい  
う神学者らしい。しかし、祝宴  
の場ではこの言葉の主が誰で  
か、結婚式でよく使われる祝辞。

## 杜のコラム



ある3月7日(土)、三井正慶僧侶の挙式が興正寺大西院にて行われました。春の陽がやさしく降る静謐な空気の中、集まつた大勢の方々に祝福されお二人は新たなる一步を共に踏み出しました。

八事の杜で紡がれた縁の糸  
なで石に永遠の願いを込めて

# 八事山文庫

## 特集

- さくらカレッジ ..... 3ページ  
地域版 ..... 6-7ページ  
八事山文庫  
リニューアルのお知らせ ..... 11ページ

は出てくるのは当然だ。それ  
をいちいち言い出したらキ  
リがないという戒めであろう。  
しかし、こういう考えはお  
世辞にも密教的とはいえない  
い。むしろ結婚後こそ両目  
をしっかりと見開いて、お互  
いがお互いに相応しいパート  
ナーとなるよう相互に努  
力し合う大切さを説くべき  
である。

真言密教の最大にして最  
も重要な儀式の一つ、「結縁  
灌頂」。

「結縁」とは我々人間が仏  
と縁を結ぶことを表し、「灌  
頂」とはその縁を結んだこと  
の証として頭上に水を灌が  
れることを意味する。

まして、この儀式を受ける  
際は覆面で両目を覆われる  
ため、我々から仏を選択す  
ることなど出来ない。むし  
ろ、仏の方から我々を選んで  
いたぐのだ。仏と結ばれた  
ことを汚さぬよう、また少しでも  
仏に近づけるよう仏道に  
精進を重ねる。それが密教  
的な縁の生かし方であろう。

六百巻におよぶ大般若經を  
「結縁」という特殊な読み方を  
して、その功德を以て國家安  
寧や厄除・身體健全を祈願  
いたします。

## 花まつり



14時より 本堂にて  
5/25 花まつり

特別朱印  
参拝者次第扱う



14時より 本堂にて  
5/2 ～ 6 大般若經転讀祈祷会

12時30分より 大日堂にて  
4/8 華曼荼羅会



特別朱印  
参拝者次第扱う



13時30分頃より「涅槃図」絵解き  
14時より 本堂にて  
4/3 涅槃会

お駕廻さまが入滅され  
たとされる旧暦の二月  
十五日に、お駕廻さまを  
偲び遺徳を頌えます。

午前の部 10時より  
午後の部 14時より  
9時より入壇開始  
仏さまご縁を結び(略縁)、仏さ  
まの智慧の水を頭の頂きに灌ぐ  
(灌頂)。興正寺では年に一度行わ  
れる真言宗の重要な儀式です。



4/11・25 十二参り(要予約)

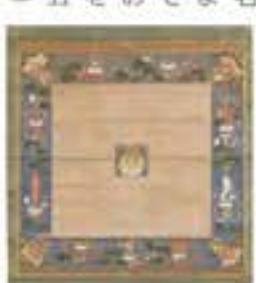
午前の部 10時より  
午後の部 14時より  
4/4・16・28 5/10・22 戒えんかんじょうこんじゅうかい  
戌の日 安産合同祈祷会



8時より三摩耶戒  
9時より入壇開始  
仏さまご縁を結び(略縁)、仏さ  
まの智慧の水を頭の頂きに灌ぐ  
(灌頂)。興正寺では年に一度行わ  
れる真言宗の重要な儀式です。

4/5 結縁灌頂—金剛界—

古来より興正寺は安産の名  
刹として信仰されておりま  
す。子王・安産法薬として  
「大隨求陀羅尼」の御守をお  
持ちいただき、安産祈願を  
勧めています。祈祷料五  
千円・一万円(安産木札授与)



この四月号で『寺通』が記念すべき第十回目となりました！いつも読んでいただいているありがとうございます。これまで『寺通』では、参拝の仕方やご朱印、供養・祈祷など、お寺のことについてお話をしました。今回は少し視点を変えて「僧侶」についてご紹介したいとおもいます。

### \*\*\* 僧侶の一日 \*\*\*

お坊さんの活動と言えば、毎日の朝向・供養や祈祷、また葬儀などのいわゆる「お勤め」のイメージが強いのではないか。ここで少し僧侶の一日を見てみましょう。

興正寺の朝はとにかくやることがいっぱい。僧侶は、毎朝早い時間から勤めています。自覚めたら、最初に仏飯(炊きたてのご飯を飯器という器に入れたもの)を仏さまにお供えします。その後、朝のお勤めまでに山内にあるお堂を開け境内の掃除をします。朝のお勤めが終われば廻向・供養や祈祷などが順次執り行われますが、それ以外の空いた時間は基本的に掃除です。加えて近日にある法会や行事の準備、お塔婆を書く事、等々。これらの作業をまと

### \*\*\* 興正寺で体験できる布教 \*\*\*

これらの布教は「講座」として毎月定期的に行われています(11月をこ観ください)。どなたでもご参加いただけますので気軽にお越しくださいね。



### ツウの細道

四月に入り、春の陽気に誘われて草木も一気に芽吹いてきました。ついに四



月八日は大日堂大祭が厳修されます。皆さんと育った花の一年の集大成です。その花たちが作り上げる花の曼荼羅で胎藏界の仏様達とご縁を結んでいたことがあります。是非とも足をお運びください。

や、より良く生きる方法などのお話をしています。

「御詠歌」：五・七・五・七・七の短歌に節をつけて詠む歌になります。その歌の中にはたくさんの仏の教えが含まれていて、とてもきれいな音色を奏でます。演歌の元になつたともいわれております。



### 「阿字觀・阿息觀」：真言宗独自の瞑想法で密教禪とも呼ばれます。

総本尊の大日如来の種子「阿」を観しながら深く呼吸をし、瞑想していきます。

### 「写経・写仏」：読んで字のごとく、

経や仏の御姿を書き写すものになります。その一字を書くたびに仏が現前すると言われており、心を落ち着かせ無心になつて取り組んでいきます。

### \*\*\* 様々な布教活動 \*\*\*

このようないつも「お勤め」と「作務」で、一日はあつという間に過ぎていきます。

やはり、興正寺の僧侶は大まかにこのようないつもを過ごしています。「お勤め」と「作務」で、一日はあつという間に過ぎていきます。

また、今月十一日・十二日に行われるさくらカレッジではたくさんの方々が講座が開かれます。私もそこで「お勤め」「作務」、僧侶としての活動にはこれら以外にもう一つ大切なことがあります。それは「布教」です。「ゼンタングル」と「参拝作法」で講師をさせていただきます！興正寺は歴史があるお寺です。そんな歴史を感じながら、色々なことを学ぶ場にしていただけたらと思います。合掌



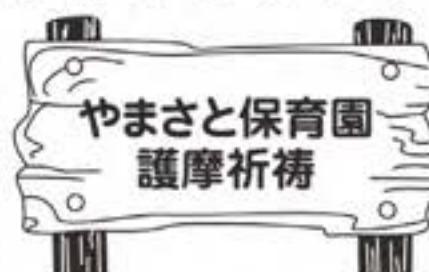


三月五日・十三日  
の縁日に合わせ、能  
満堂ご本尊・秘仏虚  
空蔵菩薩の開扉が  
行われました。この  
虚空蔵菩薩立像は  
開山・天瑞圓照和尚  
の御作と伝えられ、  
永きにわたって名古  
屋の「智慧守り」とし  
て信仰を集めています。  
普段はお顔を見  
ることができないご  
本尊の、年に一度の開  
扉とあって両日とも  
多くの参拝者が訪  
れました。

年に一度のご仏縁  
能  
満  
堂  
秘  
仏  
開  
扉

# 八事山歳時記

## 家族そろってご先祖供養 春季彼岸会



さと保育園の園児約七  
十名が興正寺を訪れ、  
僧侶と共に護摩祈禱に  
参加しました。

この祈禱は子どもたち  
の身体健全を願い  
毎年行われているもの  
で、卒園する子どもた  
ちは自分で護摩木を  
書くことになっています。  
やや緊張した顔で  
約二十分間の祈禱を  
終えた後、子どもたち  
は僧侶の話す紙芝居  
を楽しみました。



## 3.11を忘れない 東日本大震災慰靈法会



東日本大震災から四年がたつ  
た三月十一日、十四時四十五分  
より、本堂にて東日本大震災慰  
靈法会が厳修されました。当日  
はご参列いたたいた方々にお焼  
香していただき、震災で亡くな  
られた方々のご冥福と復興への  
祈りを捧げました。



## 興正寺 \*

# 開山忌

興正寺の開山である天瑞圓照大和尚の命日にあたる三月十四日、法類関係のある寺院の僧侶が参集しました。僧侶は本堂を出発し、東山奥之院にて追善法会を般修した後に開山堂(弘法堂)、歴代先師を祀る廟を順に参拝いたしました。



## 開山忌記念茶会



濃茶席 志野流  
蜂谷なみ先生  
薄茶席 松尾流  
大島宗秀先生

二月二十一日に開山忌記念茶会が行われました。

参加者は本堂での記念法要の後、竹翠亭においての濃茶席、耕雲亭での薄茶席の二席を回られました。

茶室想耕庵では天瑞圓照和尚の如意が公開されました。

## 今月の訪問法話

興正寺では社会福祉活動の一環として、僧侶が出張法話をを行っています。二月二十二日に鈴村智弘僧侶が、三月十二日に三井正優僧侶が近隣施設へ訪問して法話や御詠歌などを行い、和やかな雰囲気の中で参加者との交流を深めました。



## 春の弥生のこの良き日 桃の節句特別席

一月二十四日から三月三日の八日間、

竹翠亭のひと部屋に桃の節句をお祝いする特別席が用意されました。華やかな打掛や石庭の流し毬、折敷に盛り合わせた二の膳まで統くお楽しみの菓子に、参加者は日常から少し離れた贅沢な時間を過ごされました。



## 2016年度新卒採用活動開始

興正寺では二〇一六年卒学生向けに職員採用を実施いたします。少子高齢化や葬儀の簡素化が進む中、興正寺は観光で成り立つでもなく地域とともにあります。時代の変化とともに、お寺も変わらなければなりません。これからのお寺が、人々の暮らしのなかで必要とされるのはどうあるべきか?興正寺は若い力と共にお寺の在り方を考え続けてまいりたいと思います。詳しくは「こちら」

<http://www.koushoji-recruit.jp/>

早春の陽とともに茶を楽しむ

## 興正寺月釜

三月十一日、興正寺恒例の月釜が開催されました。裏千家小塚宗康先生のもと、大勢の茶湯愛好家が訪れ、春の艶やかな趣向の茶席を楽しめました。興正寺の月釜は奇数月の十二日に行われ、茶に親しむ方に広く解放されています。





△在宅や施設への往診で診る患者さんは100人近く。口腔ケアや義歯の調節などをを行う。



△この日最後の、小さな患者さん。坂井歯科には家族ぐるみで通っている人も少なくないそう。



### ●坂井謙介さん

歯科医師、坂井歯科医院院長。いりなか商店街発展会会長。診療、講演など多忙な日々を過ごす。自宅に帰れば三男一女が待っている、自他ともに認める「いりなか1のイクメン」。

### 坂井歯科医院

052-832-5637 名古屋市昭和区隼人町6-7 大光ビル2階  
AM9:00~12:00/PM2:00~7:00(土曜日はPM5:00まで) 休診日 日曜・木曜・祭日

ペーパーカーに乗る赤ん坊だった頃を、患者さんに知られている若き院長先生。祖父の代より四十三年、歯科医院を営んでいる地域密着の歯医者さんである。

坂井歯科医院の明るい院内は常に忙しい。大勢の人がひっきりなしに訪れ、スタッフの足音がぱたぱたと心地よく響く。診療の合間にには施設・在宅への往診や、幼稚園などの検診を行う多忙な日々。多くの患者に出会い、顔は覚えきれどへの検診を行う多忙な日々。多くとも口の中を見ればすぐにその人のことを思い出すという。

坂井歯科では一般診療に加えて、訪問診療、障害児者やがん患者の診療、小児歯科、妊娠婦の診療にも力を入れる。ひとくちに歯科と言つても生まれてから老いるまで、人間のライフステージと共にその症状は多種多様であり、色々な要素が絡み合つてゐるためだ。歯科だけでは解決できない患者は他の医療機関・医師・コメディカル（医療従事者）の力を借りて診療しなければならない。状況に応じて判断し、依頼を出すコードイネーターの役割も果たす。



## 「ゆりかごから墓場まで」地域に根ざす医療を

### 歯科医師 坂井謙介さん

人と街とお寺をつなぐ場所

八事山文庫

# 地域版

卯月

四月

卯の花が咲く「卯の花」  
月、田植えをする「植月」

清明

四月五日  
十九日頃

花が咲き空が青く澄み渡り、  
万物が清らかで生き生きとする

穀雨

四月二十日  
五月四日頃

地上にある穀物に、天からの恵みである雨がしつとりと降り注ぐ



「身口意」。  
身体・言葉・心、この三つを同時に高めていくことが大切だといふお大師さまの教えの一つです。このコーナーでは、声に出して誰かに聞かせてあげたい言葉たちを毎月ご紹介していきます。

ひらひらひらひらひら  
若山牧水「櫻散る散る(抜粋)  
「小さな鶯」より

この季節に花と言えば櫻。わずかな間に満開となってしまう、ひらひらと別れを告げるよう散つてゆきます。日本人の人々がこの花を愛してやまないのは、移ろいゆくもの、消えゆくものに美しさや気高さを感じるからでしょうか。

この世界のすべてのものは生滅し、とどまる事なく常に移り変わってゆく…という「無常観」は仏教の特徴的な考え方です。常無空き様を受け入れ、そしてその優しさを愛する。日本ではこの価値観が連綿と根付いているのかもしれませんね。





この絵は、名古屋出身の大和絵画家、森村宣稲の作で、鎌倉幕府の執権・北条時頃に仕えた引付衆（現在の裁判所職員のようなもの）・青砥藤綱の逸話を描いたものです。

ある夜半、急ぎ役所に赴くようにとの連絡があり向かっていたところ、滑川に銭十文を落としてしまいました。従者に命じて五十文で松明を買って探し、無事これを見つけることができました。

後にある人に「十文を探すのに五十文を使うのでは、収支が合わないではないか」と嘲られたところ、「十文は少ないがこれを失えば天下の貨幣を永久に失うことになる。五十文は自分にとっては損になるが、

他人（松明を売った者）にとっては利益である。見つかった十文と松明を買った五十文、合わせて六十文の利は大きいと言えるのではないか」と答えたと言います。

藤綱は数十の所領を統治し裕福でした。が、自身は質素に暮らし儉約を旨としました。他人に施すことを好み、入る俸給（給料）はすべて生活に困窮している人々に与えたと伝えられています。このように公正な藤綱がその職にあるときには役人は行きを慎み、風俗は大いに改まっていた

そうです。

この作品は、四月十五・十六日開催の「春の宝物展」でご覧いただけます。

（川村）

## 寺宝公開⑦ 青砥藤綱図

寺  
通  
宝  
心



## ★ 子ども寺子屋くらぶ 5月9日(土) 母の日茶会

お母さんと一緒に初めてのお茶会。  
自分で点てたお抹茶をお母さんに  
飲んでいただきます。

参加費 子ども 1,000円  
大人 500円  
時間 10時~/14時~ 親子各10組



## 春の宝物展

～大和絵画家 森村宣稲～

日時 4月15日(水)・16日(木) 10:00~16:00

場所 大書院

拝観料無料(竹翠亭拝観希望の方は500円・呈茶付)

問合せ先 文化事業課 川村

## 竹翠だより

お茶が教えてくれた  
あわせ

「且坐喫茶」とは、禅語で「まあ、坐ってお茶をおあがりください。」という、穏やかな呼びかけです。竹翠亭は、いつもどなたにも開かれ、そんなお茶室です。この立て札は本堂から回廊を進つて竹翠亭へ上がる階段の下にあります。

つい先日のこと、先頭をきつて元気にお茶室に入ってきた四年生くらいの男の子が、「おばあちゃんの三回忌。5人でお茶を飲みたいのでお願ひします。」と大きな声で伝えてくれた後にご家族が統いて入つていらっしゃいました。お茶を回んで過ごすわずか十五分の時間ですが、法要後すぐに帰られてしまつたなかつた、おばあちゃんに一番近い気持ちで過ごすご家族の大切な時間です。

心静かにお茶を點ててどうぞゆづりなさうてください。」の言を添えてお茶をさしあげるのですが、その瞬間、二碗のお茶に込められた想いが、単純に味や見た目だけではなく、お客様が共有する時の流れや心の合いといったものに変化していくことを感じました。

竹翠亭での日々の中から、お茶にまつわるあれこれの話やお客様とのかけがえのないひとときなどを織り交ぜて「お茶が教えてくれたしあわせ」と題して连载していくことになりました。

どうぞよろしくお願ひいたします。





あります。また、御仏様の誕生を祝つて小さな御仏像砂踏みも行います。やりお待ちいたしております。

やすらぎ庵一同、心よりお越しくださいま  
は、なんとも豊かな美しさで  
は、花と同時に葉も芽吹く  
「山桜」だったそうです。  
少しの種類の違いはあり  
ますが、私たち日本人は  
脈々とこの「桜」という花を  
愛でてきました。花の開花を  
心待ちにし、咲き初める花  
を見上げ、満開の花に包まれ、花を愛でながら宴を  
催し、散る花びらに哀惜を  
想い…。

「花」といえば—日本人ならなんといつても「桜」ですが、中国では「牡丹」、韓国では「無窮花」なんだそうです。青磁の花瓶に活けられた牡丹は、なんとでも豊かな美しさです。

ただたら嬉しく思います。室内ではございませんが、小さなお花見に是非お越しくださいま  
す。そもそも青磁とは、至高の宝石—「玉」を人工的に再現したもの。完璧な美の壺に活けられた牡丹は、中国人の完璧主義、豪華主義を象徴します。

しかし花のひとつひとつは一日で散り落ち、甘い蜜は虫たちに奪われてしまう—韓國の人は、美しく咲き乱れる花の影に、隣国に侵略され続けた自分たちの哀れな歴史をひそかに見出します。

「ソメイヨシノ」という桜は、明治の中頃に生まれた新しい園芸品種です。

昔の人が「花」と呼んだ桜

風はまだ冷たい日もありますね。やすらぎ庵では3月27日から4月5日までの10日間、桜の花を愛でながら「抹茶・桜茶のお振舞い」をいたします。お茶の作法を気にせずお気軽に楽しんでいただけたら嬉しく思います。室内ではございませんが、小さなお花見に是非お越しくださいま

ます。また、御仏様の誕生を祝つて小さな御仏像砂踏みも行います。やりお待ちいたしております。

## やすらぎ庵 コラム

### アジアの花々

# やすらぎ庵

あります。また、少しすつますね。

やすらぎ庵では3月27日から4月5日までの10日間、桜の花を愛でながら「抹茶・桜茶のお振舞い」をいたします。

お茶の作法を気にせずお気軽に楽しんでいただけたら嬉しく思います。室内ではございませんが、小さなお花見に是非お越しくださいま

す。

は、花と同時に葉も芽吹く

「山桜」だったそうです。

少しの種類の違いはあり

ますが、私たち日本人は

脈々とこの「桜」という花を

愛でてきました。花の開花を

心待ちにし、咲き初める花

を見上げ、満開の花に包まれ、花を愛でながら宴を

催し、散る花びらに哀惜を

想い…。

## 《行事ご案内》～どなたでもご参加いただけます～

### ◆お抹茶・桜茶 お振舞い

室内ではありますが、野点のような雰囲気で、緋毛氈の上で桜の花を眺めながら…。いつものやすらぎ庵と少し違った空間でおくつろぎください。

●3月27日(金)から  
4月5日(日)  
1F やすらぎ庵にて  
参加費無料

各日先着20名さまに、  
抹茶もしくは桜茶にお菓子をお付けして  
呈茶いたします。

### ◆絵解説法「地獄と極楽」

お坊さんが地獄極楽の掛け軸の絵を  
関西弁で落語風に解説いたします。

●4月26日(日)  
10時より1F やすらぎ庵  
14時より3F レクチャースペース

### ◆絵本読み聞かせ

お坊さんが絵本を読んで聞かせて  
くれます。どんなお話を聞けるかな。

●4月25日(土)  
10時より1F やすらぎ庵  
14時より3F レクチャースペース

### ◆やすらぎ法話

毎回内容は変わります。今回はどんなお話を聞けるでしょうか。

●4月10日(金)  
10時より1F やすらぎ庵  
14時より3F レクチャースペース  
●4月15日(水)  
10時より1F やすらぎ庵  
14時より3F レクチャースペース

### ◆灌仏-かんぶつ-

御仏像に甘茶を注ぎかけ礼拝する、  
おめでたいときに行う儀式です。

●3月27日(金)から  
4月5日(日)  
1F やすらぎ庵にて  
参加費無料

### ◆お砂踏み

祝尊八大聖地のお砂を踏み、お参りすることで実際に巡礼したのと同じ功德を積むことができます。

●3月27日(金)から4月5日(日)  
1F やすらぎ庵にて  
参加費無料

### ◆写経講座

毎月20日は写経の日。写経の意味・書き方など僧侶がお教えいたします。般若心経またはイロハ歌が書かれた写経用紙に筆ペンでなぞっていただきます。筆ペンはこちらでご用意いたします。

●4月20日(月)  
10時より1F やすらぎ庵  
14時より3F レクチャースペース

### ◆リラックス座禅講座

リラックス座禅とは呼吸と姿勢を整え、瞑想を行ない心身をリラックスさせる僧侶オリジナルの座禅です。忙しい皆さまに心を落ち着かせる術を僧侶が伝授いたします。(イス席でも行えます)

●4月30日(木)  
10時より1F やすらぎ庵  
14時より3F レクチャースペース

### ◆いろは写経

やすらぎ庵オリジナルの写経。いろは歌の写経です。漢字とひらがなの2種類あります。1F やすらぎ庵にて、毎日いつでも行えます。

【1F やすらぎ庵】での各行事は予約優先となります。参加無料です。申し込みは、お電話またはメールにて。※混雑時にはお待ちいただくことが御座います。【3F レクチャースペース】で行う催事は、予約不要・参加無料です。14時から、法話・絵本読み聞かせなどを行います。詳細はお問い合わせください。

やすらぎ庵facebookでは各行事の写真や新着情報を掲載しています。ぜひご覧になってください。  
近隣地域の会館や施設など、ご要望に応じてお坊さんの出張法話も行っております。詳しくはご相談ください。

八事山文庫が  
毎月ご自宅に!

## 八事山文庫 定期購読のご案内

### ◆購読料(いずれも送料込)

- ①1年間(12回)3,000円 ②半年間(6回)1,500円 ③単月 300円

### ◆必要事項と申込先

- ①氏名(フリガナ) ②郵便番号・住所 ③電話番号  
1.来寺 納経所にて 2.電話 052(832)2801  
3.FAX 052(832)8383 4.E-mail project@koushoji.or.jp

お申込み(購読料のお支払い)が

- ・毎月21日まで翌月5日頃に当月号を発送いたします。
- ・21日以降の場合、八事山文庫の在庫状況によってお届けする号が変わります。
- なるべくお申込み月の当月号を随時送付させていただきますが、在庫によっては翌月号からのお届けとなる場合がありますのでご了承ください。

至自  
平成二十七年二月十一日  
平成二十七年三月十日

ありがとうございました。心より感謝申し上げます。合掌

(顛不<sup>トコロ</sup>同 敬称略)  
八事山 興正寺

蜂谷なをみ 志野流社中 長谷川如隱谷口宗清 谷口社中  
寺尾宗康 高山宗徳 宗徳流名古屋支部 大島宗秀 大島宗英  
大島由起子 大島一剛 大島理恵子 大島社中 小塙宗康  
柴田紹和 下村瑞晃 田中亮 高野文 高野雄 岩崎美津江  
匿名匿名

(金、五千円) 渡邊清子  
(金、壹千円) 鬼頭良吉

(金、壹千円) 中島幸弘

植樹・献木

志納ご芳名

平成大改修

志納ご芳名

## お坊さんと行く 興正寺団体参拝

3月17日 名古屋二十一大師・七福神巡拝

随行僧侶 豊田正純

名古屋二十一大師靈場・七福神  
巡りお疲れさまでした。

3月にしては少し暑いくらいの陽気  
にも恵まれ、無事に帰ってこられた事  
が一番だったのではないかでしょうか。ま  
たご一緒に参拝できることを心よりお  
待ちしております。合掌



## いちにちしうようえ 一日修養会

4月19日(日) 10時~14時頃

【~仏教のみなもと釈迦牟尼仏~

『釈迦一代記①花まつり』

興正寺干支参り・写経】

◇釈迦一代記①花まつり

4月8日にお生まれになったお釈迦さま

誕生仏はどちらの指を上にさしているのか?

なぜ甘茶をおかけするのか?など、

数々の美しい奇瑞の伝説を分かりやすく紐解きます。



## 望むる興正寺千支参り

皆さん、ご自身の干支の守りご本尊を知っていますか?  
干支には守りご本尊があり、私たちは生まれた時から仏さまのご加護をう  
けています。興正寺の諸堂にお祀りされている干支ご本尊を巡るブチ参  
拝ツアーです。(荒天の場合は室内で行います)

### 今後の予定

5月16日(土) 6月7日(日) 7月11日(土)

※日程は変更となる場合がございます。  
支賀料:2,000円(昼食付) 杜の響会員1,000円※永代供養、墓地をお持ちの方  
定員:60名 要予約 申込締切4月17日(金)

お問合せ・お申し込み:光明殿受付 0120-8510-78

**4月の興正寺講座****仏讃歌****ご詠歌上級** 講師 鈴村隆弘

4月7日、30日 13時30分より

金剛流御詠歌の上級者向け講座です。

**ご詠歌初級** 講師 鈴村智弘

4月3日、12日、21日 14時より

金剛流御詠歌の初心者向け講座です。3日、21日は本堂出仕。

**体験する****阿息観(密教神)** 講師 杉浦宣秀

4月20日・30日 14時より ※10日は休講いたします。普照殿

ストレスゼロをモットーに、毎月ゼロの日(10・20・30)にやっています。誰でも心地よくリラックスできますよ!

**写経・写仏** 講師 横田英伸

4月21日 午前11時30分より

光明殿

毎月21日マルシェの日に行われる、写経写仏の体験です。どなたでもご参加いただけます。13時より法話あり。

**セミナー****さくらカレッジ** 4月11日・12日

詳細はp.3をご覧ください

**終活セミナー** 4月29日・30日 講師 林直子氏**「終活セミナー」のご案内**

人生の終わりを、考えたことはありますか。興正寺では終活カウンセラーをお招きし、今話題の終活ノートの書き方を中心としたセミナーを開催いたします。終活とは、決して「終焉に向かっていく活動」だけではありません。終りを見つめて、準備することでこれからをよりよく生きようという想いが込められています。このセミナーが、あなただけの素敵な「エンディング」を考えるきっかけとなりますように。

講師 林直子  
(一般社団法人 終活カウンセラー協会  
認定カウンセラー)

ご予約・お問い合わせ  
光明殿受付 0120-8510-78



紙面作り!  
読者の皆さまと一緒に

地域版など、皆さまが参加できるコーナーを増やしていく  
ご意見大歓迎です。

**学ぶ****仏教入門講座** 講師 森田泰澄

4月は休講いたします。

普照殿

難しい用語を使わず、お経を中心に勉強していきます。  
脱線話も多いので気楽に参加できますよ。**仏典読み解き講座** 講師 横田英伸

4月24日 10時より

普照殿

仏典(仏教典籍)とは、仏教における権威ある書物のこと。ここでは、  
地獄極樂の古典的名著『往生要集』を読み解いていきます。**遊翠の心** 茶室・竹翠亭にて行われる少人数制の講座です。**写経**

4月14日 講師 西山海良 4月15日 講師 小松永明

**阿息観**

4月28日 講師 西山海良

いずれも要予約

午前の部10時

午後の部14時

支具料1,000円

(きもの装い2,000円)

**茶の湯** **きもの装い**

4月14日 4月15日

**【新】茶の古典を読む会(全7回)** 毎月第2木曜日 10時より

4月9日 講師 横田英伸

支具料1,000円

**【新】心のままに 水墨画** 毎月第4金曜日 14時より

4月24日 講師 山田静舟氏

支具料2,000円

※初回のみ道具の購入があります。詳細はお問い合わせください。

## 平成27年度終活セミナースケジュール いずれも終活ノート「マイウェイ」を進呈いたします。

	セミナータイトル	日程	参加費	定員
ダイジェスト	「終活ノートの書き方 ～延命治療」	4月29日(水) 30日(木) 10:00~12:30 14:00~16:30	無料	50名
	「終活ノートの書き方 ～お葬式とお墓」	5月24日(日) 25日(月) 10:00~12:30 14:00~16:30		
終活道場	「よりよいエンディングを 迎えるための 心の掃除・瞑想」	6月19日(金) 9:00~18:00	3,000円	20名
シリーズ (全4回)	①「身辺整理のすすめ」	9月6日(日) 11日(金) 13:00~16:00	無料	50名
	②「健康と介護」	10月9日(金) 10日(土) 13:00~16:00		
	③「延命治療」 「お葬式とお墓」	11月20日(金) 21日(土) 13:00~16:00		
	④「相続と遺言」	12月11日(金) 12日(土) 13:00~16:00		



いつもご愛読ありがとうございます。  
この春、八事山文庫が装  
い新たになりました。これからも  
分かりやすく、見やすく、お寺  
に親しめる広報誌であるよう山  
内同頑張っていきますのでどう  
ぞよろしくお願いいたします!

12Pになつて  
すつきり見やすく!  
今までの情報量はええず、すつ  
きりスリムになりました。環境に  
優しい八事山文庫!

**表紙とカレンダーは****カラーに!**

カラーになって、目にも楽しい。写  
真もより生き生きと見えます。

**12Pになつて****すつきり見やすく!**

今までの情報量はええず、すつ  
きりスリムになりました。環境に  
優しい八事山文庫!

**「八事山文庫」が  
新しくなりました!**

興正寺行事カレンダー

4月

4月の普門園休園日 行事・挙式により終日拝観できません  
4月4日(土)・18日(土)

月	火	水	木	金	土	日
30 赤口	31 先勝	1 友引	2 先負	3 仏滅 ○涅槃会 14:00 本堂 13:30 涅槃図解き 特別朱印・参拝者次第授与 ▽御詠歌初級講座 14:00 本堂出仕 鈴村智弘 ☆子ども寺子屋くらぶ 「むすんでひらいて」 11:00 大書院 要予約 参加費1,800円	4 大安 戌の日 ○安産合同祈禱会 14:00 本堂	5 赤口 清明 ○大隨求明王 緑日 露店アリ 10:00 諸堂干支参り ○結縁灌頂(金剛界) 8:00 三摩耶戒 9:00 入壇開始
6 先勝	7 友引 ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村隆弘	8 先負 ○大日如来大祭緑日 12:30 大日堂 華曼荼羅会	9 仏滅 ▽遊翠の心 茶の古典を読む会 10:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円 樹田英伸	10 大安 ☆桜JAZZ -しだれ桜に会いに- 18:30 大書院 要予約 参加費3,000円	11 赤口 ○十三参りの日 10:00/14:00 要予約	12 先勝 ▽御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村智弘 ☆さくらカレッジ 詳細はp.3
13 友引 ○虚空蔵菩薩 緑日 露店アリ 10:00 法話会 普照殿 10:00 諸堂干支参り	14 先負 ▽遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円 西山海良 ▽遊翠の心 茶の湯 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円	15 仏滅 ○東山 奥之院緑日 13:00 奥之院 善之綱おくり ▽遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円 小松永明 ▽遊翠の心 きもの装い 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料2,000円 ☆春の宝物展～大和絵画家 森村宣稲～ 10:00-16:00 大書院	16 大安 戌の日 ○安産合同祈禱会 14:00 本堂	17 赤口	18 先勝 ○觀世音菩薩緑日 13:00 観音堂 護摩祈祷／法話	19 先負 ☆一日修養会 10:00 要予約 ☆企画展 三十六歌仙展 ～はる～
20 仏滅 穀雨 ☆团体参拝 知多四国八十八ヶ所 靈場巡拝(第一回) 要予約 △阿息觀 14:00 普照殿 杉浦宣秀	21 大安 ○弘法大師緑日 10:30 弘法堂 読経・法話 ○月並御影供 14:00 本堂 ▽写經写仏講座 11:30 光明殿 ▽御詠歌初級講座 14:00 本堂出仕 鈴村智弘	22 赤口	23 先勝	24 友引 ○地蔵菩薩緑日 13:00 能満堂 大数珠おくり/法話 ▽仏典読み解き講座 10:00 普照殿 樹田英伸 ▽遊翠の心 水墨画 14:00 竹翠亭 要予約 支具料2,000円	25 先負 ○十三参りの日 10:00/14:00 要予約	26 仏滅 ☆ブライダルフェア 11:00 人前模擬挙式 15:00 仏前模擬挙式 大書院 要予約
☆企画展 三十六歌仙展 ～はる～ 10:00-16:00 カンチン茶屋						
興正寺マルシェ						
27 大安	28 赤口 戌の日 ○不動明王緑日 14:00 不動護摩堂 護摩祈祷／法話 ○安産合同祈禱会 14:00 本堂 ▽遊翠の心 阿息觀 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円 西山海良	29 先勝 昭和の日 ☆八事の森の春まつり 10:00-15:00 五重塔特別開扉	30 友引 ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村隆弘 ▽阿息觀 14:00 普照殿 杉浦 宣秀 ☆終活セミナー 10:00 14:00 要予約	<b>チャリティ公開講座</b> <b>興正寺 さくらカレッジ</b> <b>4月11日(土) 12日(日) 10時～16時</b> 詳しくは3ページをご覧ください		